

れいはいはさいこうのしゅくぶ

まいにち  
れいはい

わたしを あいしてくださる かみさまに  
さいこうの えいこうを ささげましょう

# しょうにんの ほうほう



- いのり \_\_\_\_\_ しかいしゃ
- しとしんじょう \_\_\_\_\_ みんなで
- さんび \_\_\_\_\_ さんびか 179 ばん (よきしらせを) ついてゆきます (2018 ねんこどもさんび)
- せいしょ \_\_\_\_\_ I テサロニケ 1:5

I テサロニケ 1:5 なぜなら、<sup>わたし</sup>私たちの<sup>ふくいん</sup>福音があなたがたに<sup>つた</sup>伝えられたのは、ことばだけによったのではなく、<sup>ちから</sup>力と<sup>せいれい</sup>聖霊と<sup>つよ</sup>強い<sup>かくしん</sup>確信とによったからです。また、<sup>わたし</sup>私たちがあなたがたのところで、あなたがたのために、どのよ<sup>う</sup>にふるまったかは、あなたがたが知っています。

- みことば \_\_\_\_\_ しょうにんの ほうほう \_\_\_\_\_ しかいしゃ

<sup>かみさま</sup>神様は<sup>ぜんせかい</sup>全世界を<sup>みことば</sup>みことばで<sup>そうぞう</sup>創造されました。その<sup>ちから</sup>力のみことばで、<sup>わたし</sup>私とともにいることを<sup>ねが</sup>願っておられます。<sup>ふくいん</sup>福音のみことばが<sup>わたし</sup>私に<sup>ね</sup>根をおろすとき、<sup>いのち</sup>いのちの<sup>ちから</sup>力があらわれます。  
<sup>かみさま</sup>神様はすでにみことばを<sup>わたし</sup>私を<sup>みちび</sup>導いておられます。みことばをにぎるとき、<sup>わたし</sup>私の<sup>かんが</sup>考えがなくなって、<sup>かみさま</sup>神様の<sup>けいかく</sup>計画として入ってくるようになります。そして、<sup>せいれい</sup>聖霊によって<sup>とも</sup>ともに<sup>おられて</sup>おられて、<sup>みちび</sup>導いて<sup>くださる</sup>くださる<sup>おくぎ</sup>奥義を<sup>あじ</sup>味わうようになります。  
<sup>いの</sup>祈りを通して<sup>かみさま</sup>神様の<sup>けいやく</sup>契約の中に入っていくとき、<sup>ふくいん</sup>福音によって<sup>こた</sup>答えを<sup>あじ</sup>味わうことができます。<sup>ひ</sup>キリスト・イエスの<sup>ひ</sup>日まで、<sup>わたし</sup>私を<sup>みちび</sup>導いて<sup>くださる</sup>くださるとい<sup>おお</sup>う<sup>かくしん</sup>大きな<sup>なか</sup>確信の中になります。このとき、<sup>かみ</sup>神の<sup>くに</sup>国が<sup>のぞ</sup>臨みます。<sup>かみさま</sup>神様の<sup>みことば</sup>みことばが<sup>じょうじゆ</sup>成就して、<sup>しょうにん</sup>証人として<sup>た</sup>立つようにな<sup>る</sup>るでしょう。

- いのり \_\_\_\_\_ いっしょに おおきなこえで  
いのりましょう

ちちなる かみさま、ありがとうございます！ わたしを かみのこどもと してくださって  
ありがとうございます。 わたしを しょうにんとして たててくださって ありがとうございます。  
みことばの なかで しゅが くださる ふくいんを あじわうことが できますように。  
かみさまの しょうにんと なりますように。  
イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。 アーメン

- しゅのいのり \_\_\_\_\_ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう
- フォーラム \_\_\_\_\_ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう

16日	17日	18日	19日	20日	21日	
✓ チェックしよう	げつよう	かよう	すいよう	もくよう	きんよう	どうよう

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。 げつようび  
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん  
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

**なぜなら、わたしたちの ふくいんが**

**あなたがたに つたえられたのは、**

**ことばだけに よったのでは なく、**

**ちからと せいれいと**

**つよい かくしんとに よったからです。**

**また、わたしたちが**

**あなたがたの ところで、**

**あなたがたの ために、**

**どのように ふるまったかは、**

**あなたがたが しています。**

ふくいんをつたえる いのちうんどうは ことばだけではなく ちからと  
せいれいと つよい かくしんによって つたえられるのです。  
したの じに あう えを つぎのページから みつけて きりぬいて  
はりましょう。

じゅんびする もの： はさみ のり つぎのページ

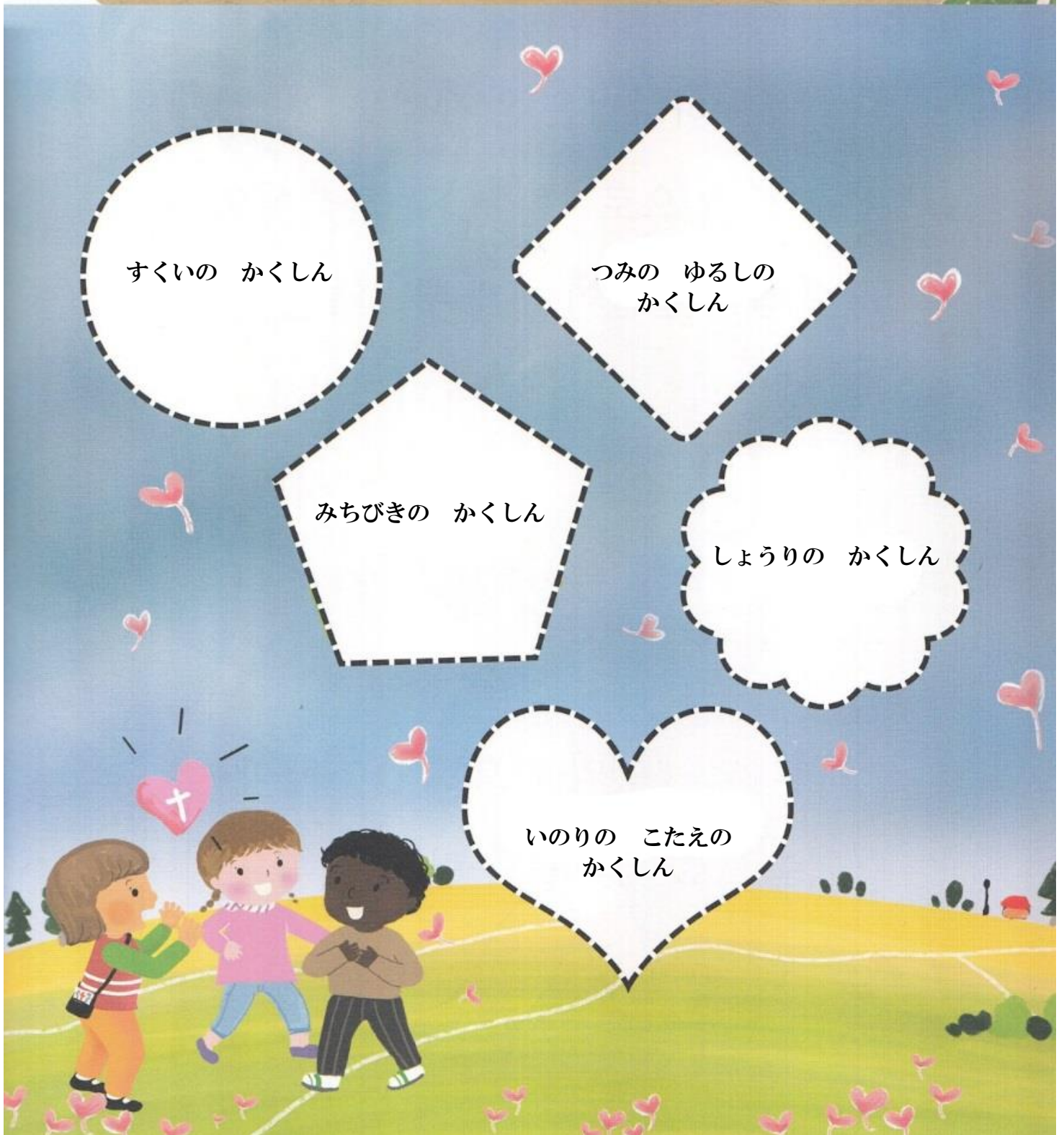
すくいのかくしん

つみのゆるしのかくしん

みちびきのかくしん

しょうりのかくしん

いのりのこたえのかくしん






きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。  
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど  
かんがえてみましょう。  
したの ( ) に ことばを いれましょう。

かみさまは ぜんせかいを

( ) で ( ) されました。

ふくいんの みことばが

 わたしに ねを おろすとき、

いのちの ( ) が あらわれます。

( ) によって ( ) おられて、

( ) くださる おくぎを

あじわうように なります。

( ) を とおして

かみさまの けいやくの なかに

はいつていく とき、 ふくいんによって

( ) を あじわうことが できます。

みことば そうぞう ちから せいいい ともに  
みちびいて いのり こたえ

どこ？

かくれている えを みつけたり きれいに いろを  
ぬったり しましょう

19

かみさまは わたしを かみのくにと えいこうに ふさわしい  
でんどうでし として よんでくださいました。  
わたしは せかいふくいんかの しゅじんこうとして えらばれたのです。  
したの ともだちの すがたを きれいな いろでぬりましょう。

もくようび

じゅんぴするもの | いろを ぬる どうぐ



ひょうげんしょう

ひそひそ

パパとママと いっしょに おはなして  
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを  
えで ひょうげんしましょう。

20

きんようび

かみのくにと えいこうに ふさわしい ものとして えらばれた  
わたしは いま かみのくにと えいこうの ために なにに  
しゅうちゅう しなければ ならないのでしょうか。  
かぞくと はなしを して えか じで ひょうげんしましょう。



ワーク

パッパ  
パッパ

たのしい ワークをして いっしょうかんの みことばを  
ところに きざみましよう

21

どようび

せかいふくいんかの しゅじんこうとして えらばれた ともだちと  
のりまきを つくって たべて いのりの こたえを うけた  
はなしを しましよう。

じゅんぴするもの | ごはん のり かまぼこ たくあん にんじん たまご ほうれんそう きゅうり ハム



## のりまきを つくろう



ごはんは しおを (かんこくふうの ばあいは ゴマあぶら も) かけて まぜます。  
なかに いれる ざいりょうを たんざくぎりに します  
(ほうちょうを つかう ときは かならず おとなの ひとに てつだって もらいましよう)



のりに ごはんを ひろげて おきます。  
なかに いれる ものを ならべます



くるくる きれいに まきます。  
ともだちと いっしょに いのって たべながら こたえを うけた はなしを わちあいましよう